

日本電信電話株式会社



- ・観光振興を通じたまちづくり
- ・スポーツに親しみ、誰もが生き生きと暮らせるまちづくり
- ・産業振興、人材育成、教育を通じた活力あふれるまちづくり
- ・地域の安全・安心、災害対策を通じたまちづくり
- ・環境に配慮したまちづくり
- ・交通・輸送機能の維持・改善対策を通じたまちづくり
- ・行政サービスの効率化・向上とEBPMの推進
- ・その他両者の協議により決定した事項

NTTグループは、2015年9月に「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結して以来、札幌市のリーダーシップの下、行政・企業等のデータを活用し、地域が抱えるさまざまな課題解決に取り組んでいます。この取り組みは、商業・観光、スポーツ、交通、インフラメンテナンス、防災、文化・芸術などの幅広い分野に拡大しています。

今後は、さっぽろ連携中枢都市圏の地域経済圏の活性化、市民サービスの向上等に貢献していきます。



札幌市の中心市街地で初の公道での自動走行(NoMAPS2017)



4K映像と音声劣化なしのハイレゾ音源による遠隔地への同時ライブ配信に、世界で初めて成功(PMF2018)



さっぽろ
連携中枢都市圏



札幌市では、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏域は、構成市町村がそれぞれの特徴を活かしながら、密接な連携と役割分担の下で、住民生活や圏域経済に資する取組を行うことにより、住みたくなる人が多くなる、投資したくなる会社が増えていく、さまざまな面で「選ばれる」圏域を目指していきます。

【札幌市 HP】 <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/renkeichusu.html>